

平成13年度各地区修学旅行委員会 事業計画決まる

関東地区公立中学校修学旅行委員会(関修委)
(会長:佐藤美小生=千葉県我孫子市立我孫子中学校長)
□総会 6月1日(金)伊香保にて開催

□事業計画

1. 「生きる力」を育てる修学旅行の推進
 - ① 専門委員会の設置
 - ② 研究協議の充実(各県課題、情報交換)
2. 連合体輸送の充実発展
 - ① 平成13年度連合体輸送(輸送人員131,000人)
 - ② 平成15年度輸送の拡充と計画(加盟促進)
3. 修学旅行費等の国庫補助金増額陳情
4. 第37回研究発表会の開催
 - ・平成13年11月16日(金)
 - ・テーマ 「生きる力」を育てる修学旅行
5. 調査活動
 - ① 平成13年度修学旅行実施状況調査
6. 専門委員会
 - ① 体験学習を取り入れた修学旅行の調査、研究
 - ② 修学旅行体験学習実施事例と体験学習先調査

東海三県中学校修学旅行委員会(東海修委)
(委員長:猪飼淳三=名古屋市長山山中学校長)

□総会 6月18日(月)名古屋市にて開催

□事業計画

1. 連合体輸送の充実発展
 - ① 平成13年度連合体輸送(輸送人員73,490名)
 - ② 平成15年度連合体輸送の拡充
2. 修学旅行に関する調査活動
 - ① 平成13年度修学旅行実施状況調査
 - ② 体験学習場所

近畿地区公立中学校修学旅行委員会(近公修委)
(会長:森 秀樹=大阪府松原市立松原第二中学校長)

□総会 6月19日(火)京都市にて開催

□事業計画

1. 第18回全国修学旅行研究大会の開催
平成13年11月29日(木)
大阪府教育会館・高津ガーデン
2. 九州方面への現地研修会の実施
3. 計画輸送の充実
 - ① 各関係機関との連絡調整を蜜にし、平成15年度の合理的な輸送計画の策定
4. 修学旅行に関する調査及び問題点の把握に努め、改善、向上に資する
 - ① 修学旅行実施状況調査

修学旅行現地研修会参加者募集

【関修委】

- 目的地 関西方面
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
京都(エコモーションと自然観察)
- 期日 8月22日(水)から3日間

【近公修委】

- 目的地 九州方面
阿蘇(体験学習)、島原(災害学習)、口之津(環境学習)
- 期日 8月22日(水)から3日間

お問合せ先
ハウステンボス観光(株)
東京支社
TEL 03-3567-0080
FAX 03-3567-1181

大阪支社
TEL 06-6311-0080
FAX 06-6311-0008

社団法人 経済同友会が 「学校と企業・経営者の交流活動」を展開中

経済同友会ではこれまで、学校教育をめぐり、重要な課題について継続的に取り組んできており、このたび1999年4月に発足した同会内の「教育委員会」で取り組んだ「学校と企業・経営者の交流活動」について、その活動内容とその成果及び提言をまとめ、冊子及びインターネットで発表した。

同会教育委員会では、「活力ある日本社会を支えていく人材の育成・教育のために、企業・経営者などのよう貢献できるか」を基本テーマに、まず学校教育の現状を知ること

が重要と考え、企業経営者が教育現場と交流する行動を開始した。具体的には、

- ① 講師として学校の授業に参加
- ② 教員研修会等の講師として協力
- ③ 教師やPTAとの意見交換会の開催
- ④ 教育現場で活躍する有識者へのヒヤリング

等を実施してきたが、今回は更に「教育に対する企業の協力」関連情報として、同会企業にアンケートをおこない、「小学校・中学校・高校の生徒の職場見学、大学生のインターシップ、教師の職場体験等の機会を提供し

ている企業一覧」を発表した。

近年、修学旅行や総合的な学習の時間で、職場・職業体験を計画・実施する学校が増しているが、各学校では受け入れ企業・職場のリストアップに多くの苦労をしている。企業・経営者側が生徒たちの職場・企業体験に対して積極的な取り組みを展開すること、は、まさに時代のニーズあり、この結果、企業と学校との交流は飛躍的に伸張するものと思われる。

【経済同友会とは】
社団法人経済同友会 は、昭和二年設立以来、一貫してより良い

経済社会の実現、国民生活の充実のための諸課題に率先して取り組んでおり、その会員は、企業経営者が個人として参加し、自由社会における経済社会の主体は経営者であるという自覚と連帯の下に、企業や特定業種の利害を超えた幅広い先見の経済社会の諸問題について考え、議論していくことを最大の特色としている団体。

「経済同友会のホームページ」
http://www.doyu.or.jp

※ 職場体験の機会を現在提供している企業名、今後提供を予定する企業名等が一覧できます。

体験を希望する学校は、学校より直接、各企業に問い合わせること。

21世紀の新たな夢を描く サイエンスパーク 日本科学未来館オープン

7月10日、東京お台場(臨海副都心)に最先端の科学技術情報の発信と人の交流のための総合拠点「日本科学未来館」がオープンした。から構成される常設展示室や催事ゾーン、ドームシアター等が設けられている。

また、これら展示物の情報を一方的に受け取るのではなく、時には自ら働きかけ、情報を送ることもできる参加体験の空間ともなっている。

□開館時間
日・木10時~17時(入館は16時30分まで)
金・土10時~19時(入館は18時30分まで)
□休館日
毎週火曜日(但し、祝祭日は開館)、年末年始(12月28日~1月1日)



日本科学未来館

環境学習VTRを作成

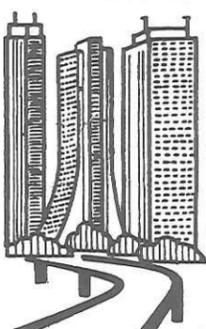
ハウステンボス

九州方面への修学旅行の見学地としても人気の高いハウステンボス(佐世保市)は、単なる観光施設とは異なり、環境を育て、守り、「人と自然との共生」をテーマに千年の街づくりをめざしている。

干拓によって国づくりにおこなってきたオランダの400年にもわたる英知に学ぶこの街づくりのバックヤード施設は意外と知られていない。ハウステンボス環境文化研究所では「未来のこともたちへ」循環型街づくりへの挑戦」と題したVTRを作成し、汚水を一滴も海に流さないという下水処理システム、省エネルギーはもとより、大気への影響も最小限に抑えられた新エネルギーシステム、コンポストと呼ばれる微生物処理による生ゴミの減量化、堆肥化など美しい景観を支え、新しい街づくりをおこなっている最先端の技術を駆使したシステムを紹介している。

ハウステンボスではこれらバックヤード施設の見学も行っており環境学習に最適なプログラムを組みこめる。

首都東京を見て、何かを!



東京ドームもすぐ近く
お泊りは 都心の
経験豊かな
本郷の旅館へ

本郷旅館協同組合

〒113-0033 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-3813-9381

楽しみながら歴史が体験できる大型テーマパーク。



株式会社時代村では、4つの時代村を体験学習ができる「礼節研修道場」と位置づけています。日本人が誇りとしていた美徳や作法、礼節がひとつの文化として

確立した江戸時代に学ぼう、を合言葉に時代村全体を、目で見て感じ、楽しく学べる施設として、教育にご利用いただけるよう、時代村を運営しています。

日光江戸村 | 豊洲伊達時代村 | 伊勢戦国時代村 | 加賀百万石時代村
0288(77)1777 | 0143(83)3311 | 0596(43)2300 | 0761(75)1777

東京案内所 03(5802)1777 / 大阪案内所 06(6394)4638 / 名古屋案内所 052(933)1085 / 札幌案内所 011(222)3080

海外修学旅行

国際理解・交流のための基礎知識

“あらゆる素材を兼ねそろえた 学びの地ハワイ”



アロハ!

私は皆様をハワイ州へご招待し、私どものさまざまな教育の現場を体験していただく機会をご提供できることを嬉しく思います。

ハワイのユニークな歴史、文化、また太古そのままの自然環境について学ぶことのできる多くの実践的なプログラムも用意されています。

歴史的にも、日本とハワイは非常に密接な関係を長く続けております。私どもはこのことを誇りに思うと同時に、今後さらに日本との結びつきを強めていきたいと思っています。

私どもは、日本の中学校、高等学校の生徒のみなさんにぜひ「学習の場」としてのハワイを訪問していただくよう、ご招待する次第です。

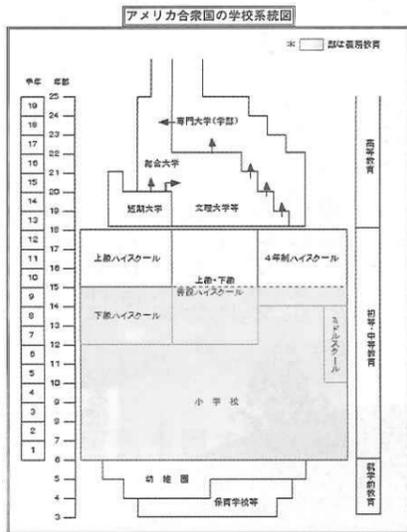
アロハ!

ハワイ州知事 ベンジャミン・カエタノ

データ

アメリカ合衆国50番目の州。ハワイ州はホノルル市・郡(オアフ島)、カウアイ郡(カウアイ島)、マウイ郡(マウイ島、モロカイ島、ラナイ島)、ハワイ郡(ハワイ島)で構成。

ハワイは世界的に有名リゾートであるため、余暇を過ごす所というイメージが強く、修学旅行の訪問国としての価値は認められにくかったが、現在では、歴史、自然、文化といったハワイの特性が注目されはじめ、修学旅行も目新しくなっている。



交流



- 公園でスポーツやバーベキューを一緒にやる。
●学生に現地を案内してもらう。
●家庭訪問
●同年齢の子供をもつ家庭を訪問。
●ホームステイ

自然学習

キラウエア火山の噴火活動によって形成されたハワイ島、日本の天文台「すばる」も観察活動を始めたオアフ島など、個性的な島々からなるハワイの自然学習(植物、生物、地質、天文学)は多彩である。

総合的な情報の問い合わせ先

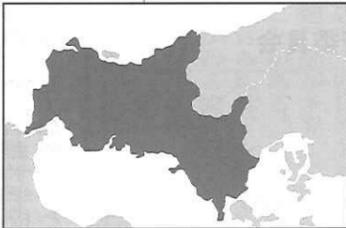
ハワイ観光局 Tel 03-3201-0437 Fax 03-3201-0431

参考資料: 諸外国の学校教育<欧米編>文部省編より
資料・写真提供: ハワイ観光局

修学旅行

最新お国じまん①⑥

「知る、創る、触れる体験学習〜山口県」



大規模なテーマパークやアミューズメント施設ではない、歴史と自然、心と心のふれあい、見る・聞くほか五感のすべてを使った体験ができる場所、ふれあいのスポットがたくさん揃った山口県。



萩城

おすすめの体験学習

【城下町萩の歴史、産業体験】(萩市)

江戸時代、毛利氏36万石の城下町であった萩は、その居城跡・萩城を中心に、明治維新の原動力となった多くの志士たちを輩出した松下村塾などの史跡が点在し、優れた歴史学習地として挙げられる。



萩焼窯元

問い合わせ先: Tel0838-25-1750 (萩市修学旅行誘致促進協議会)

【萩藩武家屋敷群跡(重要伝統的建造物群保存地区)散策】

萩藩の成立から明治維新の動乱を経て、現代も往時の面影を残す武家屋敷跡が保存される堀内・平安古地区。歴史上の人物たちが暮らし往来した町並みを散策、体感する。

【山口県立萩美術館・浦上記念館】

平成8年にオープンした同館は、萩出身の美術収集家・浦上敏朗氏寄贈による浮世絵2,000点と東洋の陶磁器類、蔵書類からなる美術専門館。北斎・歌麿・写楽・広重らの手による貴重な浮世絵類が充実している。

【萩焼・萩ガラス製作体験】

萩焼は“一楽二萩三唐津”と高く評される、わが国屈指の焼き物。低火度で長時間焼き上げられた表面はつややかで、素朴だが枯淡さと重厚感があり優れた茶器を生み出している。

また、幕末期に研究されていた萩のガラス工芸の技法も現代に復興され、体験学習が実施できる。

【農業体験・阿東町船方総合農場】(阿武郡阿東町)

“自らが考え自らで行動し、自らの責任で自ら遊ぶ。”を基本理念に、生産・加工・流通という農業全体の仕組みと、その発展のための努力、工夫などに関する多面性、動物たちとのふれあいを通して、共存と命の大切さを学習する農業施設。

問い合わせ先: Tel08395-7-0710 (有限会社船方総合農場)

おすすめの見学施設

◎『地底王国“美川ムーバレー”』(玖珂郡美川町)

タングステン鉱山の跡地に、かつての坑道を利用して建設された施設。砂金採集等の体験が可能。
料金: 中学生〜高校生630円、小学生以下450円(いずれも20名以上の団体) / 休館日: 年末年始のみ / 所要時間: 約60分 / 問い合わせ先: Tel0827-77-0111 (美川ムーバレー)

◎『KDDI山口衛星通信所“パラボラ館”』(山口市)

アジア、ヨーロッパをはじめ各国への衛星を利用した国際通信の仕組みと、日常生活との関係についてジオラマ・映像等を通じて紹介する。遊びの要素を取り入れた体験コーナーを設置し、楽しみながらの学習を目的としている。
料金: 無料 / 休館日: 月曜 / 所要時間: 約40〜60分 / 問い合わせ先: Tel0839-29-1234

『山口きらら博』いのち燦(きら)めく未来へ

人・自然・産業・地域社会といのちのちの関わりをテーマに、各種スポーツ・アミューズメント施設とともに、山口県の地域性、未来へのイメージや活力を表現する博覧会
実施期間: 平成13年7月14日〜9月30日
会場: 山口県阿知須町きらら浜
料金: 学校行事団体割引入場券 / 高校生1,000円、小・中学生700円
一般入場券(当日売) / 大人3,000円、高校生1,900円、小・中学生1,400円
問い合わせ先: Tel0836-66-1000 (21世紀未来博覧会協会)
URL http://www.pref.yamaguchi.jp/2001expo.htm

県内情報の全般について:

社団法人山口県観光連盟(山口県修学旅行誘致促進協議会): Tel083-924-0462
URL http://www.oidemase.or.jp (おいでませ山口へ)
山口県東京物産観光事務所: Tel03-3231-1863

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習

奥日光の自然と仲間たちとの語らい.....



夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建 / 小学生550名 / 中学生550名 / 高校生450名収容 / 大浴場あり

奥日光高原ホテル

〒321-1662 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)



湖尻高原の大自然に抱かれて
ハートフル・コミュニケーションをお約束します。

豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。
箱根高原ホテルは、深い緑の中に700名収容の大ホールや、
中小の研修室など、
数々の施設が整っています。
その他体験コースもいろいろ。
心にとる思い出づくり
感動づくりに素晴らしい環境です。

箱根高原ホテル

〒250-0500 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻
☎(0460)4-8595代 FAX.(0460)4-9488